

蔵王山の火山活動解説資料（平成 23 年 10 月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2、図 4～5）

遠刈田温泉（山頂の東約 15km）に設置してある遠望カメラでは、噴気は認められませんでした。

17 日に実施した現地調査では、丸山沢付近の地表面温度分布¹⁾で、前回（2005 年 9 月 9 日）と比較して、地熱域に特段の変化は認められませんでした。丸山沢の噴気の高さは約 30m で、前回と変化はありませんでした。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

・地震や微動の発生状況（図 3）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

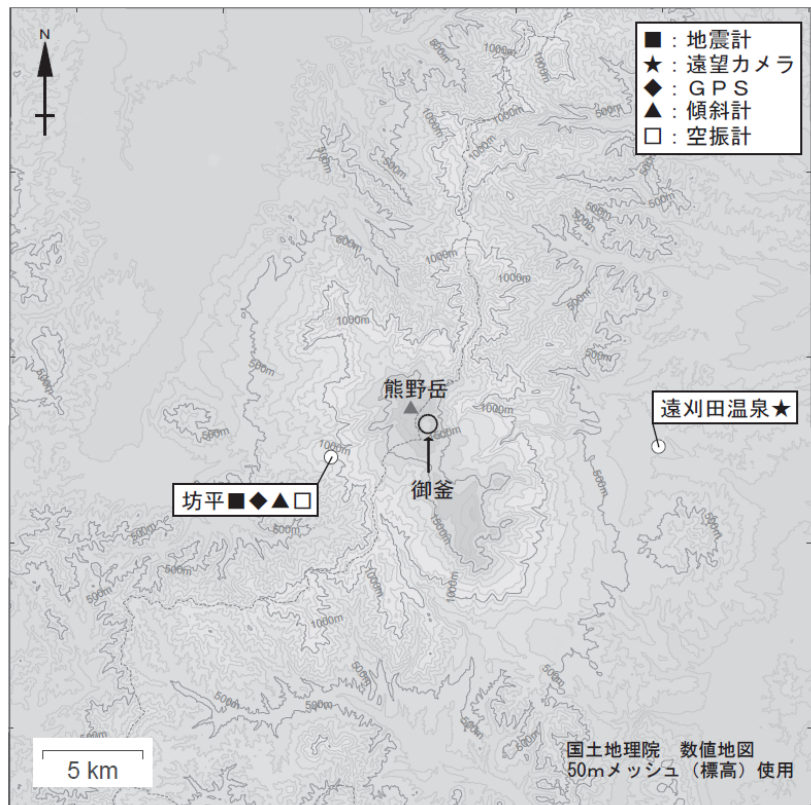


図 1 蔵王山 観測点配置図

（小さな白丸は気象庁観測点位置を示しています。）

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 11 月分）は平成 23 年 12 月 8 日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。

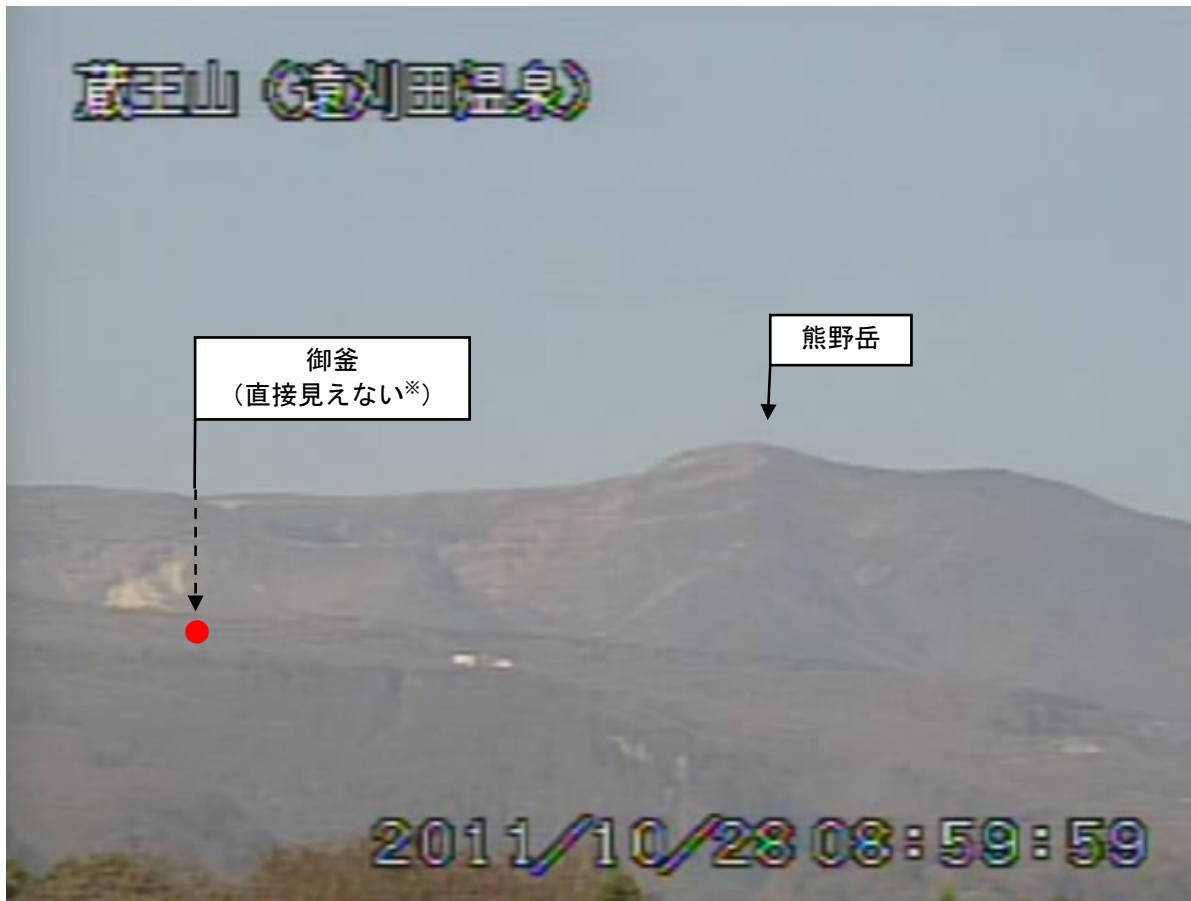


図2 蔵王山 遠望カメラの映像（10月28日09時00分頃）

遠刈田温泉（山頂の東約15km）に設置してある遠望カメラによる。

※御釜から噴気が噴出した場合、高さ200m以上のときに観測されます。

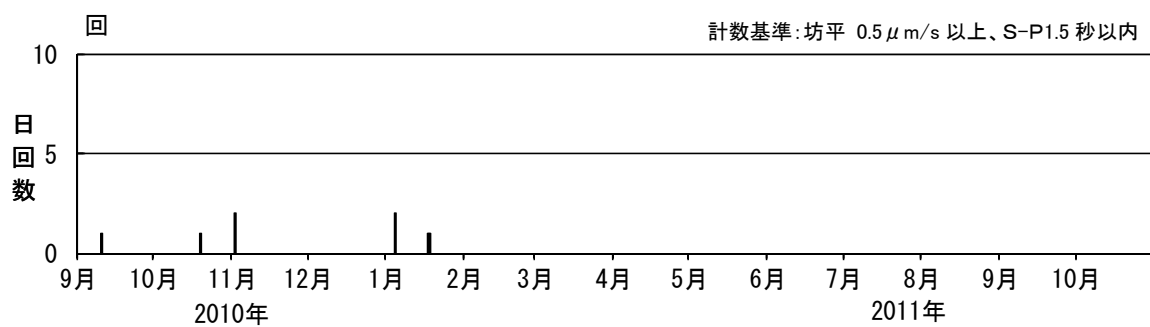


図3 蔵王山 火山性地震の日別回数（2010年9月～2011年10月）

2010年9月1日から観測開始。

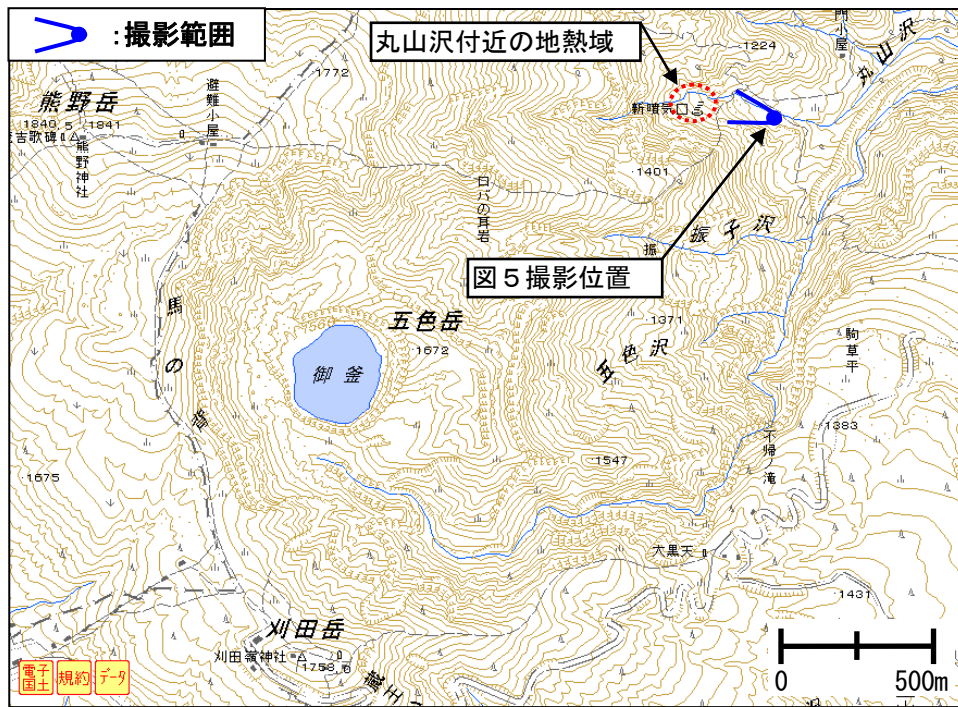


図4 蔵王山 可視画像と地表面温度分布¹⁾ 撮影位置

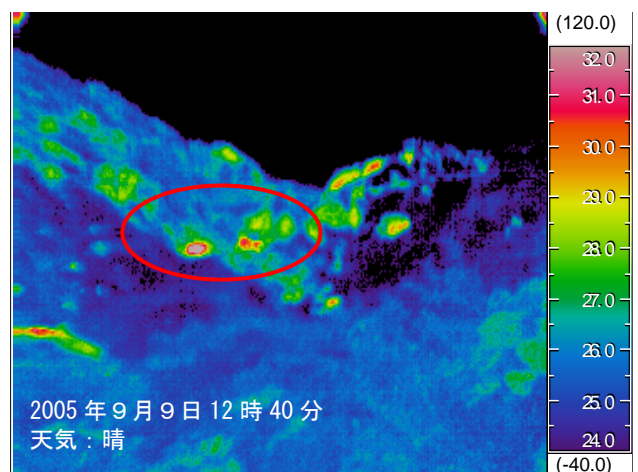
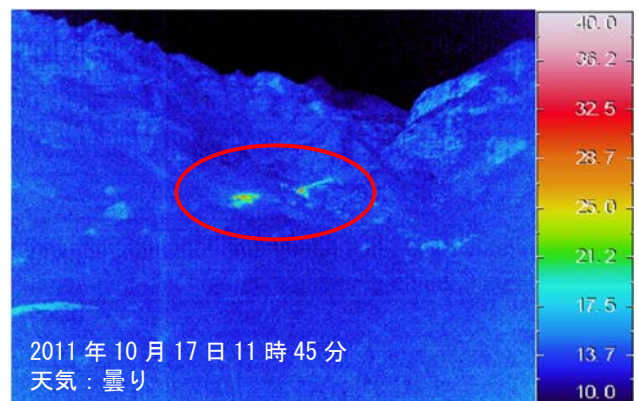


図5 蔵王山 丸山沢付近の可視画像（左）と地表面温度分布¹⁾（右）

上段：2011年10月17日撮影 下段：2005年9月9日撮影

赤丸で囲んだ部分が地熱の高い箇所です。地熱域の広がりや特段の変化は認められませんでした。噴気の高さは約30mで、変化はありませんでした。